

令和4年8月31日  
生活文化政策部  
区民健康村・ふるさと・交流推進課

令和4年度株式会社世田谷川場ふるさと公社の経営状況に関する書類の提出

## 1 事業計画

- (1) 施設運営維持管理事業（区の指定管理業務）
  - ・予約受付、フロント業務 ・施設設備保守管理業務
  - ・清掃及び整備業務 ・外構管理業務
- (2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
  - ・予約受付業務 ・清掃、建物管理業務 ・外構管理業務
- (3) 川場村森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
  - ・清掃、建物管理業務 ・外構管理業務
- (4) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）
  - ・登山道の整備 ・環境学習プログラムの実施
  - ・移動教室給食賄提供業務
- (5) 一般賄提供事業
  - ・両ビレッジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）
  - ・レストラン経營業務（自主事業）
- (6) 川場村学校給食調理事業（村からの受託業務）
  - ・給食調理業務
- (7) 売店経營業務（自主事業）
  - ・売店経營業務 ・日帰り温浴施設経營業務
- (8) 交流事業（区の指定管理業務）
  - ・里山塾（おとなの里山コース、専科コース、親子里山体験コース）
  - ・こども里山自然学校（夏、冬） ・川場まるごと滞在記（夏、冬）
  - ・農業塾（野菜づくり入門コース、棚田オーナー制度）
  - ・フライフィッシングスクール ・木ごころ塾
  - ・レンタル農園 ・ふるさとパック 等
- (9) 再生可能エネルギー供給事業
  - ・木質バイオマスボイラー運営 ・環境学習の実施

## 2 収支計画

(単位：千円)

(収入の部)	
施設運営維持管理事業	348,775
川場村運動公園施設運営維持管理事業	8,492
森の学校運営維持管理事業	1,019
川場村学校給食調理事業	21,097
利用料収入	43,883
移動教室運営事業	952
移動教室給食賄事業	7,940
一般賄事業	61,421
レストラン運営事業	132,215
売店経営事業	28,448
交流事業	35,914
再生可能エネルギー供給事業	3,840
小計(A)	693,996
(支出の部)	
売上原価	135,012
販売費及び一般管理費	557,375
小計(B)	692,387
営業利益(当期収支差額)	1,609

注：千円未満切捨て

令和4年度（第37期）

令和4年4月 1日より  
令和5年3月31日まで

事業計画

収支計画

株式会社 世田谷川場ふるさと公社

## 令和4年度（第37期）事業計画

事業区分	事業内容
施設運営維持管理事業	予約受付、フロント業務 施設設備保守管理業務 清掃および整備業務 外構管理業務
川場村運動公園施設 運営維持管理事業	予約受付業務 清掃・建物管理業務 外構管理業務
川場村森の学校施設 運営維持管理事業	清掃・建物管理業務 外構管理業務
移動教室運営事業 給食賄提供事業 一般賄提供事業 川場村学校給食調理事業 レストラン運営事業 売店経営事業 交流事業運営事業 再生可能エネルギー供給事業	登山道整備 移動教室給食賄提供業務 一般利用者賄提供業務 川場村学校給食調理業務 レストラン経営業務 売店経営業務（温浴施設運営業務を含む） 健康村里山自然学校等交流事業運営業務 木質バイオマスボイラーによる熱供給業務

## 令和4年度（第37期）収支計画

(単位：千円)

	科 目	
	【営業収益】	
	施設運営維持管理事業	348,775
	川場村運動公園施設運営維持管理事業	8,492
営	森の学校運営維持管理事業	1,019
	川場村学校給食調理事業	21,097
	利 用 料 収 入	43,883
業	移動教室運営事業	952
	移動教室給食賄事業	7,940
	一 般 賄 事 業	61,421
収	レストラン運営事業	132,215
	売 店 経 営 事 業	28,448
	交 流 事 業	35,914
	再生可能エネルギー供給事業	3,840
支	小 計	693,996
	【営業原価】	
	売 上 原 価	135,012
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	557,375
	営 業 利 益	1,609

## 令和4年度 株式会社世田谷川場ふるさと公社事業について

### 1. 年度別施設利用状況および令和4年度利用者予測

令和3年度区民健康村施設利用者総数は延べ44,375人で、施設利用者全体としては前期比20,210人増え、増加率は83.6%となりました。なお、一般利用者は、ふじやまビレジでは前期比3,838人の増加、なかのビレジでは2,764人の増加となりました。また、川場移動教室も1泊2日で再開し、延べ利用は13,886人となりました。

令和4年度区民健康村施設利用者見込みは、53,722人で、前年実績との比較では9,347人増(121%)を目指しております。また、一般利用者(宿泊者数)では、38,090人(128%)を目指しております。

なお、利用者を増やすため、次のことについて取り組みを行います。

- ・ホームページにおける積極的な情報発信を行うとともに、世田谷区ホームページへのバナー掲載や区報をはじめエフエム世田谷の川場健康村だより、メールマガジンほかさまざまな方法での情報発信もすすめておりますが、引き続き、これまでの情報媒体・手法のほか、新たな手法なども取り入れつつ積極的なPR活動を行ってまいります。
- ・世田谷区内で開かれるさまざまな地域のイベントへの出店とPR活動を積極的に行ってまいります。

(単位：人)

年度	移動教室	一般利用等	日帰り利用	合計
平成29年度	18,930	43,409	2,912	65,251
平成30年度	19,891	45,313	3,192	68,396
令和元年度	20,573	45,891	2,699	69,163
令和2年度	中止	23,043	1,122	24,165
令和3年度	13,886	29,645	844	44,375
令和4年度目標	14,332	38,090	1,300	53,722

### 2. 事業計画

#### (1) 施設運営維持管理事業(区の指定管理業務)

- ・利用者の様々な活動を支えるための拠点施設として、充実したサービスと川場村の魅力を感じられる提案などを積極的に行い、快適に利用できる施設づくりを進めてまいります。
  - ・施設を常に快適に利用できるよう建物や設備の点検を行い、機能や能力を十分に発揮できるよう適切な措置を施し、施設の良好な状態を維持いたします。
- また、コロナ禍における衛生管理としては、可能な限りの対策を講じ、利用者が安心して過ごせるよう引き続き感染防止に努めてまいります。

#### (2) 川場村運動公園施設運営維持管理(村の指定管理業務)

- ・てんぐ山運動公園運営維持管理では、天然芝のグラウンドとしての特性を維持し、区民村民向けにより良い状態でご利用いただけるよう努めてまいります。また、

スポーツを楽しむだけでなく、移動教室や交流事業など野外で行う環境学習プログラムのフィールドとしても、公園全体を活用できるよう万全な管理を行います。

### (3) 川場村森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・川場村の環境に関する博物館的機能を目的とした環境調査と資料の蓄積に努め、蓄積された情報を基に森の学校内展示を行い、一般利用者や移動教室児童向けに分かりやすく伝わるよう編集すると共に、森の学校を拠点に自然が楽しめる観察会などを行います。

### (4) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）

#### ①登山道整備

- ・当期の川場移動教室における登山道コースは、ふじやまビレジでは21世紀の森コース全長 4.0 km、なかのビレジではヒロイド原コース全長 2.8 kmの2つのコースとなります。
- ・整備の主な内容は、道路整備（草の刈り払い等）、枯損木の撤収等危険な障害物の排除を行います。

#### ②環境学習プログラムの実施

- ・環境学習プログラムでは、川場村の特性を十分に活かしたプログラム内容の充実に努め、村の動植物や気候風土を紐解きながら、自然の不思議や魅力を楽しみ体験するプログラムを行うなど、自然環境に対する意識を深めます。

### ■主な環境学習プログラムの内容

事業項目	事業概要
カントリーガイドウォーク	川場村の生活様式や森の散策などを楽しむプログラム。
里山ナイトプログラム	暗い森の中で五感を研ぎ澄ませながら歩き自然界の音や光の世界を楽しむ。
里山のハーバリウムづくり	里山に咲く色鮮やかな花の美しさを感じるクラフト体験。
里山入門ガイド	移動教室の初日、川場村の魅力を紹介するプログラム。新たな施設である「ふじやまビレジ 木質バイオマスボイラー」などの見学とあわせ、世田谷区と川場村の環境保全に対する取り組み事例の解説などを行う。
間伐材の利用による箸づくり	日本の林業の現在の状況を知ること、林業の大切さを学び、村内で間伐された木材を有効活用した「箸」づくりを体験する。
マスのつかみ取り体験	マスのつかみ取りの体験を通して、環境学習の要素を取り入れた体験メニューを行う。
焚火で焼きリンゴ	焚火を楽しみながら、川場村の特産物であるリンゴを活用して、普段の食べ方と違った体験を提供する。
オーダーメイドプログラム (川場環境活動プログラム)	環境活動に対する要望を取り入れながら川場で体験できる活動を提案したプログラムを提供する。

### ③移動教室給食賄提供業務

- ・当期は、1泊2日（3食）の給食提供を行います。なお、特産物である米やりんごなど川場村で生産された食材を可能な限り活用し、内容の充実に努めてまいります。
- ・食物アレルギーの対応については、学校との緊密な連携のもと、正確な食事提供を行います。

## （5）一般賄提供事業

### ①両ビレジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）

- ・区民健康村では、利用者の要望を反映した複数の献立を提供し、旬の食材を利用した特色ある料理の提供に努め、繰り返し利用される利用者にも満足いただけるよう、長引く新型コロナウイルス感染症対策や、調理方法に工夫を凝らした食事提供に努めてまいります。なお、利用者の声として、アンケートや直接寄せられる要望を踏まえ、標準食以外の特別料理の提供を行います。

また、和食料理以外の調理にも対応できるよう、料理勉強会や外部研修などを通じて技術向上に努めてまいります。

#### ■両ビレジ一般利用者賄提供業務売上実績および令和4年度売上目標 (単位：円) 税抜

事業所名	区民健康村		
	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
平成29年度	43,179,498	29,596,967	72,776,465
平成30年度	47,975,427	30,377,640	78,353,067
令和元年度	50,569,255	27,562,982	78,132,237
令和2年度	30,702,774	10,668,135	41,370,909
令和3年度	34,839,379	13,118,021	47,957,400
令和4年度目標	40,349,914	21,071,305	61,421,219

### ② レストラン経營業務（自主事業）

- ・川場田園プラザでのレストラン運営では、道の駅の地産地消推進店として、旬の食材や季節に合わせた食事提供を行います。

#### ■レストラン経營業務事業売上実績および令和4年度売上目標 (単位：円) 税抜

事業所名	レストラン武尊	ピザハウス	合計
平成29年度	79,014,616	69,103,156	148,117,772
平成30年度	77,408,250	68,582,821	145,991,071
令和元年度	78,058,855	73,384,317	151,443,172
令和2年度	45,261,986	66,715,136	111,977,122
令和3年度	43,281,166	64,306,376	107,587,542
令和4年度目標	60,880,388	71,334,675	132,215,063



## (6) 川場村学校給食調理事業（村からの受託業務）

- ・川場村学校給食調理業務については、安心安全な給食を着実に提供しております。なお、調理業務はもちろんのこと、栄養教員等とともに挙行する献立検討や食育教育へ積極的に参加し、学校給食の充実に努めてまいります。

## (7) 売店経営事業（自主事業）

## ①売店経営業務

- ・川場村や近隣を含む産物の紹介と販売を行う上で、地域の魅力が伝わる運営に努めてまいります。
- ・村民と日常的な情報交換を行いながら、季節ごとの旬の農産物や村内の農産加工品などをそろえ、健康村ならではの売店運営を心がけております。

施設	取扱品目
ふじやまビレジ 売店	酒類（川場地ビール、地酒類）乳製品（川場ヨーグルト）
なかのビレジ 売店	特産品（川場こんにゃく、漬物、野菜）など

## ■売店経営業務売上および令和4年度売上目標

(単位：円) 税抜

事業所名	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
平成29年度	15,508,077	8,490,005	23,998,082
平成30年度	21,973,738	7,525,129	29,498,867
令和元年度	23,754,827	8,124,696	31,879,523
令和2年度	8,326,928	1,693,881	10,020,809
令和3年度	13,422,287	5,615,992	19,038,279
令和4年度目標	21,334,908	7,113,414	28,448,322

なお、ふじやまビレジ売店売りに含まれる、外来入浴利用料売りに上げは次の通りです。

## ②日帰り温浴施設「せせらぎの湯」経営業務

- ・ふじやまビレジでは、温泉利用者（外来入浴）の獲得に向けた積極的な営業活動を行います。

## ■「せせらぎの湯」経営業務売上および令和4年度売上目標

(単位：円) 税抜

ふじやまビレジ 外来入浴利用料	利用人数			売上
	大人	小人	合計	
平成29年度	4,833	378	5,211	1,370,000
平成30年度	7,885	568	8,453	6,750,306
令和元年度	9,311	705	10,016	7,252,397
令和2年度	1,165	125	1,290	1,135,750
令和3年度	1,493	128	1,621	1,608,700
令和4年度目標	6,518	494	7,011	6,071,699

#### (8) 交流事業（区の指定管理業務）

- ・健康村里山自然学校は、区民と村民が協働して森林を守り、育てることを基本とし、森林に学び、遊び、憩う活動が続ける中で、その取り組みをさらに発展させるため、村内全域を活動のフィールドとして区民と村民の心の交流を図りつつ里山の保全整備を行います。
- ・交流事業では、多くの健康村づくり事業の理解者を増やすことで、地域のさらなる発展のための可能性を生み出すこととなります。そのためにも、既存交流事業参加者のより活発な活動展開をはじめ、やがて川場村での自発的な活動を促すための機会づくりが重要と考えております。そこで、当期より過去の参加者向けに新たな「サポーター制度」を構築し、今まで以上に区民村民の深い交流に繋げるための取り組みを行います。
  - ※ 交流事業サポーター制度では、健康村里山自然学校修了者の主体性を重んじ、事業理解者や協力者を募ることで、より住民参加型の事業発展を目指した制度となるよう考えております。
- ・より多くの交流事業参加者を増やすために、健康村宿泊者を対象に、事前予約なしで川場村を気軽に楽しめる自然観察や体験メニューなどオプションイベントを実施いたします。

#### (9) 再生可能エネルギー供給事業

- ・エネルギー使用と二酸化炭素の排出については、弊社はガスや重油などの化石燃料や電気の使用量を減らす取り組みを継続しております。

令和2年度8月にはふじやまビレジに木質バイオマスボイラーを導入し、今まで以上に二酸化炭素の排出削減に向けた取り組みを開始しております。当期も引き続き安定した稼働を目指します。また、山林の手入れによって発生する間伐材を薪や炭として利用するなど、伝統的な利用方法も活用してまいります。

